

市町村・組合名	病院名	ページ
-	あき総合病院	2
-	幡多けんみん病院	3
土佐市	土佐市民病院	4
四万十市	市民病院	5
本山町	嶺北中央病院	6
いの町	いの町立国民健康保険仁淀病院	7
佐川町	高北国保病院	8
梶原町	国保梶原病院	9
大月町	国保大月病院	10
高知県・高知市病院企業団	高知医療センター	11

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院										
				高知県													
市町村・組合名																	
病院名		あき総合病院															
施設及び業務概況等																	
法適用区分		条例全部	特殊診療機能	透 訓													
病院区分		一般病院	不採算地区病院														
建物面積		20,771 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当													
診療科数		23	指定病院の状況	救 臨 ヘ 災 輪													
許可公営企業			看護配置	7：1													
DPC対象病院		対象	経営形態	直営													
			類似区分	200床以上～300床未満													
損 益 計 算 書 (千円・%)																	
区 分		決 算 額	費用 医業収益	全国平均	類似平均												
総 収 益		6,491,476															
1 経 常 収 益		6,480,693															
(1) 医 業 収 益		4,685,306															
(うち修正医業収益)		4,500,286															
① 入 院 収 益		3,137,393															
② 外 来 収 益		1,291,618															
診療収入計		4,429,011															
③ 繰延運営権対価収益		-															
④ 運営権者更新投資収益		-															
⑤ その他医業収益		256,295															
(うち他会計負担金)		185,020															
(2) 医 業 外 収 益		1,795,387															
(うち国・都道府県補助金)		90,731															
(うち他会計補助・負担金)		1,383,828															
(うち長期前受金戻入)		300,785															
(うち資本費繰入収益)		-															
(3) 特 別 利 益		10,783															
(うち他会計繰入金)		-															
総 費 用		6,641,409															
2 経 常 費 用		6,579,858															
(1) 医 業 費 用		6,243,478															
① 職 員 給 与 費		3,613,872	77.1	58.7	63.9												
② 材 料 費		835,489	17.8	26.9	21.1												
(うち薬品費)		441,569	9.4	14.8	10.6												
(うち薬品費以外の医薬材料費)		389,163	8.3	11.7	10.2												
③ 減 価 償 却 費		399,849	8.5	8.5	9.3												
④ 経 費		1,362,868	29.1	21.5	28.2												
(うち委託料)		875,795	18.7	11.5	14.0												
⑤ 研 究 研 修 費		23,972															
⑥ 資 産 減 耗 費		7,428															
(2) 医 業 外 費 用		336,380															
(うち支払利息)		67,576	1.4	0.9	1.0												
(3) 特 別 損 失		61,551															
損 益	経 常 損 益	-99,165															
	純 損 益	-149,933															
累 積 欠 損 金		8,647,779															
経 常 収 支 比 率		98.5		96.5	93.2												
医 業 収 支 比 率		75.0		86.0	81.2												
修 正 医 業 収 支 比 率		72.1		83.2	77.9												
他会計繰入金対経常収益比率		24.2		11.5	13.2												
他会計繰入金対医業収益比率		33.5		13.7	16.1												
他会計繰入金対総収益比率		24.2		11.5	13.3												
実質収益対経常費用比率		74.6		85.4	80.9												
備考： 「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。																	

病 床 利 用 率 ・ 平 均 在 院 日 数 (%)・日)				
区 分	病 床 数	令 和 5 年 度	令 和 4 年 度	令 和 3 年 度
一 般	175	82.2	84.8	80.9
療 養	-	-	-	-
結 核	5	5.1	0.8	0.8
精 神	90	88.9	92.6	88.7
感 染 症	-	-	-	-
計	270	83.0	85.8	82.0
平均在院日数(一般病床のみ)		15.8	16.7	17.8

貸 借 対 照 表 (千円)	
区 分	決 算 額
資 産 合 計	23,228,829
1 固 定 資 産	17,326,978
(1) 有 形 固 定 資 産	16,572,935
(2) 無 形 固 定 資 産	11,170
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	742,873
2 流 動 資 産	5,901,851
(1) 現 金 及 び 預 金	3,286,801
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	2,429,486
(3) 貸 倒 引 当 金 (△)	1,702
(4) 貯 蔵 品	187,266
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	25,759,501
1 固 定 負 債	17,090,517
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,822,803
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	4,847,783
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	3,419,931
(6) リ ー ス 債 務	-
2 流 動 負 債	4,089,939
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,696,448
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	540,844
(6) リ ー ス 債 務	-
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	1,774,203
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	4,579,045
(1) 長 期 前 受 金	15,781,989
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 (△)	11,202,944
(3) 繰 延 運 営 権 対 価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額 (△)	-
(5) 運 営 権 者 更 新 投 資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額 (△)	-
資 本 合 計	-2,530,672
1 資 本 金	9,073,996
2 剰 余 金	-11,604,668
(1) 資 本 剰 余 金	1,330,927
(2) 利 益 剰 余 金	-12,935,595
負 債 ・ 資 本 合 計	23,228,829
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 (△)	2,530,672
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備 考	当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

設 立 団 体 の 状 況		
人 口 (人)	691,527	
決 算 規 模 (千円)	473,554,741	
標 準 財 政 規 模 (千円)	269,981,457	
財 政 力 指 数	0.26140	
経 常 収 支 比 率 (%)	97.1	
健全化 判断比率	実 質 赤 字 比 率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実 質 公 債 費 比 率 (%)	11.7
	将 来 負 担 比 率 (%)	177.3

他 会 計 か ら の 繰 入 状 況 (千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収 益 勘 定 繰 入	1,522,827	1,568,848
資 本 勘 定 繰 入	216,399	315,179
計	1,739,226	1,884,027

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不 良 債 務 額 (千円)	不 良 債 務 比 率 (%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資 金 不 足 等 の 状 況	
累 積 欠 損 金 比 率 (%)	108.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 額 (千円)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 比 率 (%)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院						
				高知県									
市町村・組合名													
病院名		幡多けんみん病院											
施設及び業務概況等													
法適用区分		条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ									
病院区分		一般病院	不採算地区病院										
建物面積		26,023㎡	不採算地区中核病院	第2種該当									
診療科数		20	指定病院の状況	救臨が感へ災 輪									
許可公営企業			看護配置	7：1									
DPC対象病院		対象	経営形態	直営									
			類似区分	300床以上～400床未満									
損 益 計 算 書 (千円・%)													
区 分		決 算 額	費用 医業収益	全国平均	類似平均								
総 収 益		9,202,724											
1 経 常 収 益		9,179,543											
(1) 医 業 収 益		7,196,724											
(うち修正医業収益)		7,000,115											
① 入 院 収 益		4,776,955											
② 外 来 収 益		2,089,072											
診療収入計		6,866,027											
③ 繰延運営権対価収益		-											
④ 運営権者更新投資収益		-											
⑤ その他医業収益		330,697											
(うち他会計負担金)		196,609											
(2) 医 業 外 収 益		1,982,819											
(うち国・都道府県補助金)		237,417											
(うち他会計補助・負担金)		1,188,216											
(うち長期前受金戻入)		527,158											
(うち資本費繰入収益)		-											
(3) 特 別 利 益		23,181											
(うち他会計繰入金)		-											
総 費 用		9,407,574											
2 経 常 費 用		9,345,497											
(1) 医 業 費 用		8,834,244											
① 職 員 給 与 費		4,520,296	62.8	58.7	59.2								
② 材 料 費		1,843,715	25.6	26.9	26.1								
(うち薬品費)		1,091,633	15.2	14.8	14.6								
(うち薬品費以外の医薬材料費)		745,904	10.4	11.7	11.1								
③ 減 価 償 却 費		699,846	9.7	8.5	8.5								
④ 経 費		1,724,788	24.0	21.5	21.3								
(うち委託料)		1,062,259	14.8	11.5	11.7								
⑤ 研 究 研 修 費		34,882											
⑥ 資 産 減 耗 費		10,717											
(2) 医 業 外 費 用		511,253											
(うち支払利息)		99,743	1.4	0.9	1.0								
(3) 特 別 損 失		62,077											
損 益	経 常 損 益	-165,954											
	純 損 益	-204,850											
累 積 欠 損 金		4,287,816											
経 常 収 支 比 率		98.2		96.5	95.9								
医 業 収 支 比 率		81.5		86.0	86.4								
修 正 医 業 収 支 比 率		79.2		83.2	83.7								
他会計繰入金対経常収益比率		15.1		11.5	9.8								
他会計繰入金対医業収益比率		19.2		13.7	11.5								
他会計繰入金対総収益比率		15.0		11.5	9.8								
実 質 収 益 対 経 常 費 用 比 率		83.4		85.4	86.4								
備考： 「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。													

病 床 利 用 率 ・ 平 均 在 院 日 数 (%)・日				
区 分	病 床 数	令 和 5 年 度	令 和 4 年 度	令 和 3 年 度
一 般	291	68.9	72.1	74.9
療 養	-	-	-	-
結 核	28	0.5	-	0.3
精 神	-	-	-	-
感 染 症	3	-	-	-
計	322	62.3	65.1	67.7
平均在院日数(一般病床のみ)		12.9	13.8	12.5

貸 借 対 照 表 (千円)	
区 分	決 算 額
資 産 合 計	23,228,829
1 固 定 資 産	17,326,978
(1) 有 形 固 定 資 産	16,572,935
(2) 無 形 固 定 資 産	11,170
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	742,873
2 流 動 資 産	5,901,851
(1) 現 金 及 び 預 金	3,286,801
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	2,429,486
(3) 貸 倒 引 当 金 (△)	1,702
(4) 貯 蔵 品	187,266
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	25,759,501
1 固 定 負 債	17,090,517
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,822,803
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	4,847,783
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	3,419,931
(6) リ ー ス 債 務	-
2 流 動 負 債	4,089,939
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,696,448
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	540,844
(6) リ ー ス 債 務	-
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	1,774,203
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	4,579,045
(1) 長 期 前 受 金	15,781,989
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 (△)	11,202,944
(3) 繰 延 運 営 権 対 価	-
(4) 繰 延 運 営 権 対 価 収 益 化 累 計 額 (△)	-
(5) 運 営 権 者 更 新 投 資	-
(6) 運 営 権 者 更 新 投 資 収 益 化 累 計 額 (△)	-
資 本 合 計	-2,530,672
1 資 本 金	9,073,996
2 剰 余 金	-11,604,668
(1) 資 本 剰 余 金	1,330,927
(2) 利 益 剰 余 金	-12,935,595
負 債 ・ 資 本 合 計	23,228,829
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 (△)	2,530,672
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備 考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。		
---	--	--

設 立 団 体 の 状 況		
人 口 (人)	691,527	
決 算 規 模 (千円)	473,554,741	
標 準 財 政 規 模 (千円)	269,981,457	
財 政 力 指 数	0.26140	
経 常 収 支 比 率 (%)	97.1	
健全化 判断比率	実 質 赤 字 比 率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	
	実 質 公 債 費 比 率 (%)	11.7
	将 来 負 担 比 率 (%)	177.3
他 会 計 か ら の 繰 入 状 況 (千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収 益 勘 定 繰 入	1,326,490	1,384,825
資 本 勘 定 繰 入	611,981	668,775
計	1,938,471	2,053,600
不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不良 債 務 額 (千円)	不良債務比率 (%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
資 金 不 足 等 の 状 況		
累 積 欠 損 金 比 率 (%)		108.9
健全化法上の資金不足額 (千円)		-
健全化法上の資金不足比率 (%)		-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 額 (千円)		-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 比 率 (%)		-
備考：		
・修正医業収益とは、医業収益から その他医業収益のうちの他会計負担金を 除いたもので、修正医業収支比率とは、 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。		
・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に 占める割合をいう。		
・「不良債務額」、「不良債務比率」、 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、 「健全化法上の資金不足額」、 「健全化法上の資金不足比率」、 「地財法上の資金不足額」、 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で 算出している。		
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の 財政構造の弾力性を判断するための指標で、 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に 支出される経費(経常的経費)に充当された 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債 の合計額に占める割合をいう。		

設 立 団 体 の 状 況		
人 口 (人)		691,527
決 算 規 模 (千円)		473,554,741
標 準 財 政 規 模 (千円)		269,981,457
財 政 力 指 数		0.26140
経 常 収 支 比 率 (%)		97.1
健全化 判断比率	実 質 赤 字 比 率 (%)	-
	連 結 実 質 赤 字 比 率 (%)	-
	実 質 公 債 費 比 率 (%)	11.7
	将 来 負 担 比 率 (%)	177.3

他 会 計 か ら の 繰 入 状 況 (千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収 益 勘 定 繰 入	1,326,490	1,384,825
資 本 勘 定 繰 入	611,981	668,775
計	1,938,471	2,053,600

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不 良 債 務 額 (千円)	不 良 債 務 比 率 (%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資 金 不 足 等 の 状 況	
累 積 欠 損 金 比 率 (%)	108.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 額 (千円)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 比 率 (%)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				高知県	
市町村・組合名		土佐市			
病院名		土佐市民病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	13,146㎡	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	31	指定病院の状況	救臨 災		
許可公営企業		看護配置	10：1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	150	65.0	58.6	69.6	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	150	65.0	58.6	69.6	
平均在院日数(一般病床のみ)		15.1	12.4	11.4	

貸借対照表				(千円)
区分			決算額	
資産合計			8,634,771	
1 固定資産			3,764,105	
(1) 有形固定資産			3,751,345	
(2) 無形固定資産			661	
(3) 投資その他の資産			12,099	
2 流動資産			4,870,666	
(1) 現金及び預金			4,134,686	
(2) 未収金及び未収収益			710,497	
(3) 貸倒引当金(△)			571	
(4) 貯蔵品			25,054	
3 繰延資産			-	
負債合計			3,980,023	
1 固定負債			3,253,481	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債			2,357,681	
(2) その他の企業債			-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金			-	
(4) その他の長期借入金			-	
(5) 引当金			895,800	
(6) リース債務			-	
2 流動負債			576,673	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債			329,739	
(2) その他の企業債			-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金			-	
(4) その他の長期借入金			-	
(5) 引当金			125,507	
(6) リース債務			-	
(7) 一時借入金			-	
(8) 未払金及び未払費用			120,427	
(9) 前受金及び前受収益			-	
3 繰延収益			149,869	
(1) 長期前受金			1,315,077	
(2) 長期前受金収益化累計額(△)			1,165,208	
(3) 繰延運営権対価			-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)			-	
(5) 運営権者更新投資			-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)			-	
資本合計			4,654,748	
1 資本金			2,970,723	
2 剰余金			1,684,025	
(1) 資本金剰余金			3,904	
(2) 利益剰余金			1,680,121	
負債・資本合計			8,634,771	
不良債務			-	
実質資金不足額			-	
資本不足額(△)			-	
資本不足額(繰延収益控除後)(△)			-	
備考				

設立団体の状況				
人口(人)	25,732			
決算規模(千円)	14,709,521			
標準財政規模(千円)	7,892,694			
財政力指数	0.38			
経常収支比率(%)	91.3			
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-		
	連結実質赤字比率(%)	-		
	実質公債費比率(%)	12.3		
	将来負担比率(%)	65.3		

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	179,892	179,892
資本勘定繰入	178,456	178,456
計	358,348	358,348

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院						
				高知県									
市町村・組合名		四万十市											
病院名		市民病院											
施設及び業務概況等													
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓										
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当										
建物面積	11,392㎡	不採算地区中核病院											
診療科数	9	指定病院の状況	輪										
許可公営企業		看護配置	10：1										
DPC対象病院	-	経営形態	直営										
		類似区分	50床以上～100床未満										

病床利用率・平均在院日数(%)・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	99	80.8	74.4	75.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	80.8	74.4	75.9
平均在院日数(一般病床のみ)		22.0	21.3	19.3

貸借対照表(千円)				
区分		決算額		
資産合計		1,726,886		
1 固定資産		1,289,225		
(1) 有形固定資産		1,288,590		
(2) 無形固定資産		635		
(3) 投資その他の資産		-		
2 流動資産		437,661		
(1) 現金及び預金		221,571		
(2) 未収金及び未収収益		220,545		
(3) 貸倒引当金(△)		29,681		
(4) 貯蔵品		25,226		
3 繰延資産		-		
負債合計		2,039,896		
1 固定負債		886,071		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		314,269		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		571,802		
(6) リース債務		-		
2 流動負債		610,268		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		94,892		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		100,000		
(5) 引当金		87,204		
(6) リース債務		-		
(7) 一時借入金		200,000		
(8) 未払金及び未払費用		98,525		
(9) 前受金及び前受収益		-		
3 繰延収益		543,557		
(1) 長期前受金		1,276,385		
(2) 長期前受金収益化累計額(△)		732,828		
(3) 繰延運営権対価		-		
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)		-		
(5) 運営権者更新投資		-		
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)		-		
資本合計		-313,010		
1 資本金		2,259,303		
2 剰余金		-2,572,313		
(1) 資本剰余金		-		
(2) 利益剰余金		-2,572,313		
負債・資本合計		1,726,886		
不良債務		77,715		
実質資金不足額		77,715		
資本不足額(△)		313,010		
資本不足額(繰延収益控除後)(△)		-		
備考				

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	120,410	125,797
資本勘定繰入	59,867	55,682
計	180,277	181,479

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	77,715	6.6
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	219.4
健全化法上の資金不足額(千円)	77,715
健全化法上の資金不足比率(%)	6.6
地財法上の資金不足額(千円)	77,715
地財法上の資金不足比率(%)	6.6

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,366,935			
1 経常収益	1,364,645			
(1) 医業収益	1,172,577			
(うち修正医業収益)	1,172,577			
①入院収益	579,250			
②外来収益	561,630			
診療収入計	1,140,880			
③繰延運営権対価収益	-			
④運営権者更新投資収益	-			
⑤その他医業収益	31,697			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	192,068			
(うち国・都道府県補助金)	24,464			
(うち他会計補助・負担金)	125,797			
(うち長期前受金戻入)	33,518			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,290			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,523,539			
2 経常費用	1,523,489			
(1) 医業費用	1,462,024			
①職員給与費	824,918	70.4	58.7	78.7
②材料費	197,315	16.8	26.9	14.5
(うち薬品費)	120,638	10.3	14.8	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	75,612	6.4	11.7	6.1
③減価償却費	96,934	8.3	8.5	11.8
④経費	339,693	29.0	21.5	32.3
(うち委託料)	184,418	15.7	11.5	15.3
⑤研究研修費	2,061			
⑥資産減耗費	1,103			
(2) 医業外費用	61,465			
(うち支払利息)	8,248	0.7	0.9	1.1
(3) 特別損失	50			
損益	経常損益	-158,844		
	純損益	-156,604		
累積欠損金		2,572,313		
経常収支比率		89.6	96.5	96.4
医業収支比率		80.2	86.0	72.4
修正医業収支比率		80.2	83.2	68.2
他会計繰入金対経常収益比率		9.2	11.5	24.2
他会計繰入金対医業収益比率		10.7	13.7	34.4
他会計繰入金対総収益比率		9.2	11.5	24.2
実質収益対経常費用比率		81.3	85.4	73.0

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院						
				高知県									
市町村・組合名		本山町											
病院名		嶺北中央病院											
施設及び業務概況等													
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透 訓										
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当										
建物面積	9,235 m ²	不採算地区中核病院											
診療科数	10	指定病院の状況	救 臨 ヘ										
許可公営企業		看護配置	10：1										
DPC対象病院	-	経営形態	直営										
		類似区分	50床以上～100床未満										

損 益 計 算 書 (千円・%)				
区 分	決 算 額	費用 医業収益	全 国 平 均	類 似 平 均
総 収 益	1,585,918			
1 経 常 収 益	1,582,501			
(1) 医 業 収 益	1,151,812			
(うち修正医業収益)	1,108,598			
① 入 院 収 益	646,765			
② 外 来 収 益	379,917			
診療収入計	1,026,682			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	125,130			
(うち他会計負担金)	43,214			
(2) 医 業 外 収 益	430,689			
(うち国・都道府県補助金)	54,765			
(うち他会計補助・負担金)	223,576			
(うち長期前受金戻入)	85,585			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	3,417			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	1,637,285			
2 経 常 費 用	1,636,526			
(1) 医 業 費 用	1,487,811			
① 職 員 給 与 費	946,864	82.2	58.7	78.7
② 材 料 費	128,006	11.1	26.9	14.5
(うち薬品費)	50,044	4.3	14.8	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	71,557	6.2	11.7	6.1
③ 減 価 償 却 費	120,329	10.4	8.5	11.8
④ 経 費	280,658	24.4	21.5	32.3
(うち委託料)	137,955	12.0	11.5	15.3
⑤ 研 究 研 修 費	10,122			
⑥ 資 産 減 耗 費	1,832			
(2) 医 業 外 費 用	148,715			
(うち支払利息)	21,083	1.8	0.9	1.1
(3) 特 別 損 失	759			
損 益	経 常 損 益	-54,025		
	純 損 益	-51,367		
累 積 欠 損 金		-		
経 常 収 支 比 率		96.7	96.5	96.4
医 業 収 支 比 率		77.4	86.0	72.4
修 正 医 業 収 支 比 率		74.5	83.2	68.2
他会計繰入金対経常収益比率		16.9	11.5	24.2
他会計繰入金対医業収益比率		23.2	13.7	34.4
他会計繰入金対総収益比率		16.8	11.5	24.2
実質収益対経常費用比率		80.4	85.4	73.0

貸 借 対 照 表 (千円)	
区 分	
資 産 合 計	3,457,099
1 固 定 資 産	2,949,010
(1) 有 形 固 定 資 産	2,917,472
(2) 無 形 固 定 資 産	-
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	31,538
2 流 動 資 産	508,089
(1) 現 金 及 び 預 金	96,254
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	399,693
(3) 貸 倒 引 当 金 (△)	2,359
(4) 貯 蔵 品	14,501
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	2,684,428
1 固 定 負 債	1,073,175
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,021,505
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	51,670
(6) リ ー ス 債 務	-
2 流 動 負 債	390,770
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	201,928
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	61,480
(6) リ ー ス 債 務	-
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	115,010
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	1,220,483
(1) 長 期 前 受 金	2,131,172
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 (△)	910,689
(3) 繰 延 運 営 権 対 価	-
(4) 繰 延 運 営 権 対 価 収 益 化 累 計 額 (△)	-
(5) 運 営 権 者 更 新 投 資	-
(6) 運 営 権 者 更 新 投 資 収 益 化 累 計 額 (△)	-
資 本 合 計	772,671
1 資 本 金	629,170
2 剰 余 金	143,501
(1) 資 本 剰 余 金	-
(2) 利 益 剰 余 金	143,501
負 債 ・ 資 本 合 計	3,457,099
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 (△)	-
資本不足額(繰延収益控除後) (△)	-
備 考	

設 立 団 体 の 状 況		
人 口 (人)	3,261	
決 算 規 模 (千円)	4,462,063	
標 準 財 政 規 模 (千円)	2,742,567	
財 政 力 指 数	0.15	
経 常 収 支 比 率 (%)	89.5	
健全化 判断比率	実 質 赤 字 比 率 (%)	-
	連 結 実 質 赤 字 比 率 (%)	-
	実 質 公 債 費 比 率 (%)	10.0
	将 来 負 担 比 率 (%)	24.4

他 会 計 か ら の 繰 入 状 況 (千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収 益 勘 定 繰 入	252,990	266,790
資 本 勘 定 繰 入	130,378	131,742
計	383,368	398,532

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不 良 債 務 額 (千円)	不 良 債 務 比 率 (%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資 金 不 足 等 の 状 況	
累 積 欠 損 金 比 率 (%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)

都道府県名
高知県

市町村・組合名

いの町

病院名

いの町立国民健康保険仁淀病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	8,101 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	14	指定病院の状況	救災
許可公営企業		看護配置	10：1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上～200床未満

損益計算書

(千円・％)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,857,868			
1 経常収益	1,857,868			
(1) 医業収益	1,118,235			
(うち修正医業収益)	1,071,759			
① 入院収益	722,820			
② 外来収益	281,011			
診療収入計	1,003,831			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	114,404			
(うち他会計負担金)	46,476			
(2) 医業外収益	739,633			
(うち国・都道府県補助金)	22,431			
(うち他会計補助・負担金)	191,414			
(うち長期前受金戻入)	82,002			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,012,619			
2 経常費用	2,012,619			
(1) 医業費用	1,437,223			
① 職員給与費	896,141	80.1	58.7	67.7
② 材料費	109,223	9.8	26.9	18.3
(うち薬品費)	51,954	4.6	14.8	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	55,097	4.9	11.7	9.1
③ 減価償却費	97,276	8.7	8.5	10.3
④ 経費	332,166	29.7	21.5	29.4
(うち委託料)	200,366	17.9	11.5	13.6
⑤ 研究研修費	1,660			
⑥ 資産減耗費	757			
(2) 医業外費用	575,396			
(うち支払利息)	20,399	1.8	0.9	1.1
(3) 特別損失	-			
損益	経常損益	-154,751		
	純損益	-154,751		
累積欠損金	1,936,136			
経常収支比率	92.3		96.5	95.4
医業収支比率	77.8		86.0	79.1
修正医業収支比率	74.6		83.2	74.9
他会計繰入金対経常収益比率	12.8		11.5	17.0
他会計繰入金対医業収益比率	21.3		13.7	21.8
他会計繰入金対総収益比率	12.8		11.5	17.1
実質収益対経常費用比率	80.5		85.4	79.2

備考:

「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

※特殊診療機能欄

※指定病院の状況欄

ド…人間ドック透…人工透析I…ICU・CCU未…NICU・未熟児室訓…運動機能訓練室ガ…ガン(放射線)診療救…救急告示病院臨…臨床研修病院が…がん診療連携拠点病院感…感染症指定医療機関へ…へき地医療拠点病院災…災害拠点病院地…地域医療支援病院特…特定機能病院輪…病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数

(％・日)

区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	60	80.4	83.1	74.4
療養	40	85.8	84.5	83.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	82.6	83.6	77.9
平均在院日数(一般病床のみ)		19.6	19.8	20.2

貸借対照表

(千円)

区分	決算額
資産合計	2,800,634
1 固定資産	2,485,986
(1) 有形固定資産	2,424,163
(2) 無形固定資産	748
(3) 投資その他の資産	61,075
2 流動資産	314,648
(1) 現金及び預金	51,841
(2) 未収金及び未収収益	248,776
(3) 貸倒引当金(△)	-
(4) 貯蔵品	14,031
3 繰延資産	-
負債合計	2,030,493
1 固定負債	1,245,432
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,073,824
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	171,608
(6) リース債務	-
2 流動負債	231,269
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	85,081
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	89,964
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	51,760
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	553,792
(1) 長期前受金前受金	1,288,554
(2) 長期前受金収益化累計額(△)	734,762
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)	-
資本合計	770,141
1 資本金	2,625,859
2 剰余金	-1,855,718
(1) 資本金剰余金	45,318
(2) 利益剰余金	-1,901,036
負債・資本合計	2,800,634
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(△)	-
資本不足額(繰延収益控除後)(△)	-
備考	

設立団体の状況

人口(人)

21,374

決算規模(千円)

14,250,442

標準財政規模(千円)

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				高知県	
市町村・組合名		佐川町			
病院名		高北国保病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	10,215㎡	不採算地区中核病院			
診療科数	12	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10：1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上～100床未満		

※特殊診療機能欄		ド…人間ドック	透…人工透析	I…ICU・CCU	未…NICU・未熟児室	訓…運動機能訓練室	ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄		救…救急告示病院	臨…臨床研修病院	が…がん診療連携拠点病院	感…感染症指定医療機関	へ…へき地医療拠点病院	災…災害拠点病院
		地…地域医療支援病院	特…特定機能病院	輪…病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	56	81.9	79.0	85.4	
療養	42	89.6	87.8	88.1	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	98	85.2	82.7	86.5	
平均在院日数（一般病床のみ）		24.7	23.4	22.6	

貸借対照表		(千円)
区分		決算額
資産合計		2,925,106
1 固定資産		1,869,976
(1) 有形固定資産		1,779,930
(2) 無形固定資産		6,908
(3) 投資その他の資産		83,138
2 流動資産		1,055,130
(1) 現金及び預金		804,100
(2) 未収金及び未収収益		236,007
(3) 貸倒引当金(△)		146
(4) 貯蔵品		14,169
3 繰延資産		-
負債合計		1,586,984
1 固定負債		1,017,210
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		1,006,300
(2) その他の企業債		-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-
(4) その他の長期借入金		-
(5) 引当金		2,000
(6) リース債務		8,910
2 流動負債		320,315
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		159,851
(2) その他の企業債		-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-
(4) その他の長期借入金		-
(5) 引当金		73,044
(6) リース債務		2,970
(7) 一時借入金		-
(8) 未払金及び未払費用		82,057
(9) 前受金及び前受収益		-
3 繰延収益		249,459
(1) 長期前受金		1,047,763
(2) 長期前受金収益化累計額(△)		798,304
(3) 繰延運営権対価		-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)		-
(5) 運営権者更新投資		-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)		-
資本合計		1,338,122
1 資本金		803,110
2 剰余金		535,012
(1) 資本剰余金		-
(2) 利益剰余金		535,012
負債・資本合計		2,925,106
不良債務		-
実質資金不足額		-
資本不足額(△)		-
資本不足額（繰延収益控除後）(△)		-
備考		

他会計からの繰入状況(千円)			
区分	基準額	実繰入額	
収益勘定繰入	172,179	172,179	
資本勘定繰入	92,207	94,957	
計	264,386	267,136	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

損益計算書					(千円・%)
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	1,699,260				
1 経常収益	1,699,258				
(1) 医業収益	1,348,493				
(うち修正医業収益)	1,294,493				
① 入院収益	796,975				
② 外来収益	453,630				
診療収入計	1,250,605				
③ 繰延運営権対価収益	-				
④ 運営権者更新投資収益	-				
⑤ その他医業収益	97,888				
(うち他会計負担金)	54,000				
(2) 医業外収益	350,765				
(うち国・都道府県補助金)	7,464				
(うち他会計補助・負担金)	118,179				
(うち長期前受金戻入)	53,758				
(うち資本費繰入収益)	27,600				
(3) 特別利益	2				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	1,721,668				
2 経常費用	1,720,654				
(1) 医業費用	1,525,132				
① 職員給与費	888,301	65.9	58.7	78.7	
② 材料費	172,565	12.8	26.9	14.5	
(うち薬品費)	79,660	5.9	14.8	7.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	81,946	6.1	11.7	6.1	
③ 減価償却費	151,427	11.2	8.5	11.8	
④ 経費	308,694	22.9	21.5	32.3	
(うち委託料)	166,266	12.3	11.5	15.3	
⑤ 研究研修費	1,947				
⑥ 資産減耗費	2,198				
(2) 医業外費用	195,522				
(うち支払利息)	19,138	1.4	0.9	1.1	
(3) 特別損失	1,014				
損益	経常損益	-21,396			
	純損益	-22,408			
累積欠損金	-				
経常収支比率	98.8		96.5	96.4	
医業収支比率	88.4		86.0	72.4	
修正医業収支比率	84.9		83.2	68.2	
他会計繰入金対経常収益比率	10.1		11.5	24.2	
他会計繰入金対医業収益比率	12.8		13.7	34.4	
他会計繰入金対総収益比率	10.1		11.5	24.2	
実質収益対経常費用比率	88.7		85.4	73.0	

備考：

「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院						
				高知県									
市町村・組合名		梶原町											
病院名		国保梶原病院											
施設及び業務概況等													
法適用区分	当然財務	特殊診療機能											
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当										
建物面積	2,884㎡	不採算地区中核病院											
診療科数	5	指定病院の状況	救臨ヘ輪										
許可公営企業		看護配置	13：1										
DPC対象病院	-	経営形態	直営										
		類似区分	50床未満										

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	599,270			
1 経常収益	576,049			
(1) 医業収益	334,578			
(うち修正医業収益)	298,284			
① 入院収益	101,143			
② 外来収益	167,013			
診療収入計	268,156			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	66,422			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	241,471			
(うち国・都道府県補助金)	1,940			
(うち他会計補助・負担金)	232,150			
(うち長期前受金戻入)	4,068			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	23,221			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	546,959			
2 経常費用	546,959			
(1) 医業費用	529,530			
① 職員給与費	339,576	101.5	58.7	89.5
② 材料費	39,320	11.8	26.9	13.4
(うち薬品費)	20,571	6.1	14.8	7.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	15,613	4.7	11.7	5.5
③ 減価償却費	25,436	7.6	8.5	14.0
④ 経費	122,363	36.6	21.5	46.3
(うち委託料)	53,250	15.9	11.5	22.2
⑤ 研究研修費	918			
⑥ 資産減耗費	1,917			
(2) 医業外費用	17,429			
(うち支払利息)	3,167	0.9	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
損益	経常損益	29,090		
	純損益	52,311		
累積欠損金	269,945			
経常収支比率	105.3		96.5	97.3
医業収支比率	63.2		86.0	60.9
修正医業収支比率	56.3		83.2	56.2
他会計繰入金対経常収益比率	46.6		11.5	35.0
他会計繰入金対医業収益比率	80.2		13.7	59.4
他会計繰入金対総収益比率	44.8		11.5	35.0
実質収益対経常費用比率	56.2		85.4	63.3

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	846,951
1 固定資産	547,910
(1) 有形固定資産	547,765
(2) 無形固定資産	145
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	299,041
(1) 現金及び預金	246,925
(2) 未収金及び未収収益	47,900
(3) 貸倒引当金(△)	484
(4) 貯蔵品	4,700
3 繰延資産	-
負債合計	206,423
1 固定負債	38,540
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	38,540
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	105,141
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	53,147
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	23,789
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	25,508
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	62,742
(1) 長期前受金	196,923
(2) 長期前受金収益化累計額(△)	134,181
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)	-
資本合計	640,528
1 資本金	727,868
2 剰余金	-87,340
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-87,340
負債・資本合計	846,951
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(△)	-
資本不足額(繰延収益控除後)(△)	-
備考	

設立団体の状況		
人口(人)	3,307	
決算規模(千円)	6,448,255	
標準財政規模(千円)	3,103,897	
財政力指数	0.14	
経常収支比率(%)	91.7	
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.5
	将来負担比率(%)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	140,666	268,444
資本勘定繰入	33,808	33,808
計	174,474	302,252

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	80.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				高知県	
市町村・組合名		大月町			
病院名		国保大月病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,103㎡	不採算地区中核病院			
診療科数	2	指定病院の状況	救へ		
許可公営企業		看護配置	13：1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	25	55.1	58.7	64.2	
療養	-	-	-	-	-
結核	-	-	-	-	-
精神	-	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-	-
計	25	55.1	58.7	64.2	
平均在院日数(一般病床のみ)		8.0	15.1	17.9	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				755,732	
1 固定資産				291,512	
(1) 有形固定資産				289,378	
(2) 無形固定資産				2,134	
(3) 投資その他の資産				-	
2 流動資産				464,220	
(1) 現金及び預金				377,431	
(2) 未収金及び未収収益				80,533	
(3) 貸倒引当金(△)				163	
(4) 貯蔵品				6,419	
3 繰延資産				-	
負債合計				180,045	
1 固定負債				41,705	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				41,705	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				-	
(6) リース債務				-	
2 流動負債				46,790	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				8,301	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				21,000	
(6) リース債務				-	
(7) 一時借入金				-	
(8) 未払金及び未払費用				17,489	
(9) 前受金及び前受収益				-	
3 繰延収益				91,550	
(1) 長期前受金				226,800	
(2) 長期前受金収益化累計額(△)				135,250	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)				-	
資本合計				575,687	
1 資本金				670,416	
2 剰余金				-94,729	
(1) 資本剰余金				-	
(2) 利益剰余金				-94,729	
負債・資本合計				755,732	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額(△)				-	
資本不足額(繰延収益控除後)(△)				-	
備考					

損益計算書					(千円・%)
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	508,314				
1 経常収益	508,314				
(1) 医業収益	415,345				
(うち修正医業収益)	357,028				
① 入院収益	132,492				
② 外来収益	199,734				
診療収入計	332,226				
③ 繰延運営権対価収益	-				
④ 運営権者更新投資収益	-				
⑤ その他医業収益	83,119				
(うち他会計負担金)	58,317				
(2) 医業外収益	92,969				
(うち国・都道府県補助金)	9,777				
(うち他会計補助・負担金)	55,927				
(うち長期前受金戻入)	15,048				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	487,896				
2 経常費用	487,896				
(1) 医業費用	477,715				
① 職員給与費	332,210	80.0	58.7	89.5	
② 材料費	42,332	10.2	26.9	13.4	
(うち薬品費)	17,537	4.2	14.8	7.2	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	18,951	4.6	11.7	5.5	
③ 減価償却費	26,646	6.4	8.5	14.0	
④ 経費	75,403	18.2	21.5	46.3	
(うち委託料)	43,991	10.6	11.5	22.2	
⑤ 研究研修費	724				
⑥ 資産減耗費	400				
(2) 医業外費用	10,181				
(うち支払利息)	173	-	0.9	1.0	
(3) 特別損失	-				
損益	20,418				
経常損益	20,418				
純損益	20,418				
累積欠損金	94,729				
経常収支比率	104.2		96.5	97.3	
医業収支比率	86.9		86.0	60.9	
修正医業収支比率	74.7		83.2	56.2	
他会計繰入金対経常収益比率	22.5		11.5	35.0	
他会計繰入金対医業収益比率	27.5		13.7	59.4	
他会計繰入金対総収益比率	22.5		11.5	35.0	
実質収益対経常費用比率	80.8		85.4	63.3	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	142,842	114,244
資本勘定繰入	5,378	10,756
計	148,220	125,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	22.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

備考：

「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

